

①当共済組合全体の重点取組事項

疾病特性の区分	共済組合全体の方向性	左記方向性に基づき必要と考えられる保健事業		事業目的	法定事業 (●) 支援金加減算対象	当共済組合 全体の重点 取組事項	支部で今後 必要と考える 事業	これまでの 支部事業
生活習慣病 (タイプ1)	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健康診査・特定保健指導の実施率向上 ・組合員等の利便を考慮した実施体制の整備及び周知 ・事業主健診の結果授受その他の事業者との間の事務を円滑に行うための所要の整備 ・個人に合わせた情報提供の拡充及び実施方法の工夫（必要に応じICTを活用） ・LDLとHbA1cについて優先的に改善 ・若年層に対し健康増進に寄与する事業を推進 	1-1	特定健康診査 (事業主健診結果受領・人間ドック)	生活習慣病リスクの早期発見の機会提供を行うとともに、特定保健指導をはじめとした各種予防対策を必要とする者を的確に選別すること。	●	○	○	○
		1-2	特定保健指導 【1次予防】	対象者の個別の状況に応じ必要な指導及び助言を行い、これを通じて生活習慣病に移行させないこと。 (医療費の適正化)	●	○	○	○
		1-3	個別性の高い情報提供（ICTの活用を含む） 【1次予防】	健診結果から自らの健康状況を認識するとともに、健康な生活習慣の重要性に対する理解と関心を深め、主体的に健康の維持・改善活動を行うきっかけとなるよう意識づけを行うこと。 (健康行動への意識づけ)	○	○	○	
		1-4	生活習慣病に関する意識啓発 【1・2・3次予防】	参加者が生活習慣病予防に関する必要な知識を獲得し、必要な意志決定ができるように、そして生活習慣病予防に自ら積極的に取り組む実行力を身につけることができるように援助すること。			○	○
		1-5	医療機関の受診勧奨 【2次予防】	対象者が健診結果から自らの健康状況を強く認識し、生活習慣病の早期治療の開始（医療機関の受診）や、生活習慣の改善行動に繋がるよう促すこと。 (高額医療への発展リスクの低減/生涯医療費の抑制)	○		○	
		1-6	重症化予防 【3次予防】	既に治療を開始している対象者において、かかりつけ医と連携し、身体機能の維持に必要な自己管理の指導及び助言を行い、これを通じて慢性疾患の重症化や合併症の発症・再発を防止すること。	○			
		1-7	40歳未満に対する人間ドック・保健指導	生活習慣病リスクの早期発見の機会提供を行うとともに、対象者の個別の状況に応じ必要な指導及び助言を行うことで、40歳に到達したときにメタボリックシンドローム及びその予備群に該当しないこと。			○	○

疾病特性の区分	対策の方向性	左記方向性に基づき必要と考えられる保健事業	事業目的	法定事業(●)支援金加減算対象	当共済組合全体の重点取組事項	支部で今後必要と考える事業	これまでの支部事業	
(続き)	※今回、1-8～12について注目した分析は行っていないが、当共済組合における重点取組事項としている。	1-8	運動習慣づくりの支援	運動施設の利用等を通じて、運動習慣を継続するための機会を提供すること。	○	○	○	
		1-9	飲酒が健康に与える影響についての意識啓発	飲酒が健康に与える影響に関する必要な知識を獲得して、必要な意志決定ができるように、そして節酒に自ら積極的に取り組む実行力を身につけることができるように援助すること。		○	○	
		1-10	慢性閉塞性肺疾患(COPD)の認知度の向上	組合員等が広報等を通じてCOPDに関する知識を獲得し、自ら予防に取り組むよう誘導すること。		○		
		1-11	禁煙についての意識啓発	組合員等が禁煙に関する必要な知識を獲得して、必要な意志決定ができるように、そして禁煙に自ら積極的に取り組む実行力を身につけることができるように援助すること。	○	○	○	○
		1-12	禁煙支援	喫煙者に禁煙プログラムへの参加や禁煙外来の助成、禁煙補助薬の配付・助成を通じて、禁煙を開始させ、定着化させること。	○	○		
悪性新生物(タイプ2)	・特に婦人がん検診の拡充	2-1	胃がん検診	胃がんの早期発見の機会提供を行うこと。			○	○
		2-2	大腸がん検診	大腸がんの早期発見の機会提供を行うこと。			○	○
		2-3	肺がん検診	肺がんの早期発見の機会提供を行うこと。			○	○
		2-4	乳がん検診	乳がんの早期発見の機会提供を行うこと。		○	○	○
		2-5	子宮頸がん検診	子宮頸がんの早期発見の機会提供を行うこと。	○	○	○	○
		2-6	その他のがん検診	上記5大がん以外のがんの早期発見の機会提供を行うこと。				
		2-7	がんに関する意識啓発	組合員等が婦人がんを始めとしたがんに関する必要な知識を獲得し、必要な意志決定ができるように、また、がんの予防及び早期発見に自ら積極的に取り組む実行力を身につけることができるように援助すること。		○	○	○
精神の疾病(タイプ3)	・法定のストレスチェック受検後のフォローアップに活用することを意識	3-1	メンタルヘルス相談	メンタルヘルスに関する個別の相談に応じ必要な指導及び助言を行い、悩みや不安を解消すること。	○	○	○	○
		3-2	メンタルヘルスに関する意識啓発	参加者(一般の組合員等/管理監督者)がメンタルヘルスクアに関する必要な知識を獲得し、必要な意志決定ができるように、そしてメンタルヘルスクアに自ら積極的に取り組む実行力を身につけることができるように援助すること。		○	○	○
		3-3	ストレスチェック(心の健康チェック事業)	メンタルヘルス不調の気付きを促すとともに、ストレスの原因となる職場環境の改善につなげる。 (ストレスチェックは事業者を実施義務があるため、共済組合はそれを支援する。)		○	○	○
歯の疾病(タイプ3)	※今回、歯科に注目した分析は行っていないが、当共済組合における重点取組事項としている。	3-4	歯の喪失防止についての意識啓発	発生する年代・性別に応じて歯科疾患の予防に関する注意喚起の情報発信及び保健物資の配付を行うこと。		○		
		3-5	歯科健診	う蝕や歯肉炎の早期発見の機会提供を行うこと。	○			
季節性疾患(タイプ3)	・重点取組事項ではないが、加減算の指標の1つである。	3-6	予防接種の実施	インフルエンザ予防接種等の負担軽減を実施することで、感染予防を行うこと。	○	○		
その他(共通)	・組合員等の年齢及び性別等に応じた効果的かつ効率的な事業	4-1	健康相談	心と身体全般に関する相談に応じ、必要な指導及び助言を行い、悩みや不安を解消すること。			○	○
		4-2	個人の予防・健康づくりに向けたインセンティブ	健康に関する問題意識の喚起及び行動変容を実現するよう援助すること。	○	○	○	
		4-3	職場環境の整備(コラヘルス)の推進	組合員が保健事業に参加しやすい職場環境を醸成し、個々の組合員が健康づくりに自主的に取り組みやすい環境が職場において実現すること。	○	○	○	

※3-1、3-3、4-1については、県の事業で実施。

②これまでの事業（既存事業）の整理

健康課題	これまでの事業		必要と考えられる保健事業の対	事業内容	実施 (共済/事業主/共同)	対象者				事業予算 (29年度) 単位：千円	実施状況 (目的に照らして内容は適切か、課題等)	継続有 無	継続する場合：課題があれば改善策 継続しない場合：理由		
	No	名称				被保険者		被扶養者						任継	
						性別	年齢	性別	年齢					性別	年齢
生活習慣病 (タイプ1)	1	一日ドック	1-1 1-7	人間ドック受診（一日）費用の一部補助	共済	男女	30歳以上				146,348		有		
	2	一日+女性ドック	1-1 1-7	人間ドック受診（一日+女性）費用の一部補助	共済	女性	30歳以上				56,076		有		
	3	配偶者ドック	1-1 1-7	配偶者の人間ドック受診費用の一部補助	共済			男女	35歳以上			10,623		有	
	4	健康管理講座	1-4	自己による健康管理の仕方、病気予防に関する知識や理解を深め、日常の健康保持について学ぶ	共済	男女	すべて	男女	すべて			1,068		有	
	5	データヘルス	1-4	リーフレット（健康カレンダー含む）を作成・配布	共済	男女	すべて					250		有	
	6	特定健康診査	1-1	被保険者/人間ドック・定期健康診断結果の受領 被扶養者・任意継続組合員/受診券の配布	共済	男女	40歳以上	男女	40歳以上	男女	40歳以上	16,517	被扶養者・任意継続組合員の受診率の低さ	有	
	7	特定保健指導 (個別契約)	1-2	個別契約締結の医療機関で人間ドックを受診し、結果判定後、その日のうちに初回面談を実施	共済	男女	40歳以上	男女	40歳以上			7,183		有	
	8	特定保健指導 (本部一括契約)	1-2	本部一括契約の委託先が電話にて日程調整後、職場へ訪問し、初回面談を実施	共済	男女	40歳以上					36,028		有	
	9	特定保健指導 (集合契約・利用券)	1-2	特定保健指導対象者のうち利用希望者へ利用券を随時発行	共済	男女	40歳以上	男女	40歳以上	男女	40歳以上	2,039	被扶養者・任意継続組合員の利用率の低さ	有	
悪性新生物 (タイプ2)	10	一日+女性ドック	2-4 2-5	人間ドック受診（一日+女性）費用の一部補助	共済	女性	30歳以上				56,076		有		
	11	女性ドック	2-4 2-5	乳がん・子宮がん検診を含む人間ドック受診費用の一部補助	共済	女性	30歳以上				3,275		有		
	12	配偶者ドック	2-4 2-5	乳がん・子宮がん検診を含む配偶者の人間ドック受診費用の一部補助	共済			男女	35歳以上			10,623		有	
	13	胃がん検診	2-1	一日、一日+女性ドックの中で実施	共済	男女	30歳以上					-		有	
	14	大腸がん検診	2-2	一日、一日+女性、女性、配偶者ドックの中で実施	共済	男女	30歳以上					-		有	
	15	肺がん検診	2-3	一日、一日+女性、配偶者ドックの中で実施	共済	男女	30歳以上					-		有	
精神の疾病 (タイプ3)	16	こころと体のリフレッシュ講座	3-2	メンタルヘルスに関する知識や理解を深め、個々に応じた心身のセルフケアの在り方を学ぶ	共済	男女	すべて	男女	すべて			790		有	
	17	メンタルヘルス講座講師派遣	3-2	各種研修会にメンタルヘルスに係る講師を派遣	共済	男女	すべて	男女	すべて			60		有	
	18	メンタルヘルス相談	3-1	こころの健康について相談	県	男女	すべて	男女	すべて			0		有	
その他 (共通)	19	脳ドック	-	脳ドック受診費用の一部補助	共済	男女	45歳以上				10,479		有		
	20	医療費通知	-	過去1年間の医療費を通知	共済	男女	すべて				1,570		有		
	21	山の家・海の家利用補助	-	夏季休業期間に指定施設を利用した組合員等を対象に1人2泊を限度として料金の一部を補助する	共済・互助組合	男女	すべて	男女	3歳以上	男女	3歳以上	1,693		有	
	22	人間ドック通院費補助	-	人間ドックの受診者が、受診する健診種別がない離島に居住している場合、交通費（船賃）の一部を補助する	共済	男女	30歳以上	男女	35歳以上			1,100		有	
	23	特定保健指導通院費補助	-	特定保健指導の利用者が、利用する医療機関がない離島に居住している場合、初回の面接時に要した交通費（船賃）の一部を補助する	共済	男女	40歳以上	男女	40歳以上	男女	40歳以上	50		無	過去5年間実績がほとんど無く、訪問型特定保健指導が実施方法としてあるため廃止
	24	教職員よろず相談	4-1	組合員のさまざまな悩み・不安なことについての相談	県	男女	すべて	男女	すべて			5,827		有	

④今後実施する事業

健康課題	事業		必要と考えられる保健事業の対応No	事業内容	実施 (共済/事業主/共同)	対象者					決算 (R2年度) 単位：千円	実施状況 (目的に照らして内容は適切か、課題等)	既存/新規	継続事業：課題があれば改善策 新規事業：成功のために必要な事項	
	No	名称				被保険者		被扶養者		任継					
						性別	年齢	性別	年齢	性別					年齢
生活習慣病 (タイプ1)	1	一日ドック	1-1 1-7	人間ドック受診（一日）費用の一部補助	共済	男女	30歳以上					120,037		既存	
	2	一日+女性ドック	1-1 1-7	人間ドック受診（一日+女性）費用の一部補助	共済	女性	30歳以上					65,541		既存	
	3	配偶者ドック	1-1 1-7	配偶者の人間ドック受診費用の一部補助	共済			男女	35歳以上			9,790		既存	
	4	健康管理講座	1-4	自己による健康管理の仕方、病気予防に関する知識や理解を深め、日常の健康保持について学ぶ	共済	男女	すべて	男女	すべて			383		既存	
	5	データヘルス	1-4	リーフレット（健康カレンダー含む）を作成・配布	共済	男女	すべて					171		既存	
	6	特定健康診査	1-1	被保険者／人間ドック・定期健康診断結果の受領 被扶養者・任意継続組合員／受診券の配布	共済	男女	40歳以上	男女	40歳以上	男女	40歳以上	9,140		既存	
	7	特定保健指導 (個別契約)	1-2	個別契約締結の医療機関で人間ドックを受診し、結果判定後、その日のうちに初回面談を実施	共済	男女	40歳以上	男女	40歳以上			4,730		既存	
	8	特定保健指導 (本部一括契約)	1-2	本部一括契約の委託先が電話にて日程調整後、職場へ訪問し、初回面談を実施	共済	男女	40歳以上					28,563		既存	
	9	特定保健指導 (集合契約・利用券)	1-2	特定保健指導対象者のうち利用希望者へ利用券を随時発行	共済	男女	40歳以上	男女	40歳以上	男女	40歳以上	442		既存	
	10	個別通知冊子（健康年齢）	1-3 1-5	本部一括契約により組合員に対して個別性の高い情報提供を行う	共済	男女	40歳以上					3,216		既存	
	11	ウォーキンググランプリ	1-8 4-2	3人1チームを作り、2ヶ月間取り組む。毎日の歩数を記録し報告形式で実施。上位チームには記念品贈呈	共済	男女	すべて					178		既存	
	12	冬季健康管理講座	1-4	自己による健康管理の仕方、病気予防に関する知識や理解を深め、日常の健康保持について学ぶ。（夏季講座は以前より行っていたが新規事業として冬季開催する）	共済	男女	すべて					1,042		既存	
悪性新生物 (タイプ2)	13	一日+女性ドック	2-4 2-5	人間ドック受診（一日+女性）費用の一部補助	共済	女性	30歳以上					-		既存	
	14	女性ドック	2-4 2-5	乳がん・子宮がん検診を含む人間ドック受診費用の一部補助	共済	女性	30歳以上					-		既存	
	15	配偶者ドック	2-4 2-5	乳がん・子宮がん検診を含む配偶者の人間ドック受診費用の一部補助	共済			男女	35歳以上			-		既存	
	16	胃がん検診	2-1	一日、一日+女性ドックの中で実施	共済	男女	30歳以上					-		既存	
	17	大腸がん検診	2-2	一日、一日+女性、女性、配偶者ドックの中で実施	共済	男女	30歳以上					-		既存	
	18	肺がん検診	2-3	一日、一日+女性、配偶者ドックの中で実施	共済	男女	30歳以上					-		既存	
精神の疾病 (タイプ3)	19	こころと体のリフレッシュ講座	3-2	メンタルヘルスに関する知識や理解を深め、個々に応じた心身のセルフケアの在り方を学ぶ	共済	男女	すべて	男女	すべて			811		既存	
	20	メンタルヘルス講座講師派遣	3-2	各種研修会にメンタルヘルスに係る講師を派遣	共済	男女	すべて	男女	すべて			17		既存	
	21	メンタルヘルス相談	3-1	こころの健康について相談	県	男女	すべて	男女	すべて			-		既存	
その他 (共通)	22	脳ドック	-	脳ドック受診費用の一部補助	共済	男女	45歳以上					4,900		既存	
	23	医療費通知	-	過去1年間の医療費を通知	共済	男女	すべて					1,067		既存	
	24	山の家・海の家利用補助	-	夏季休業期間に指定施設を利用した組合員等を対象に1人2泊を限度として料金の一部を補助する	共済・互助組合	男女	すべて	男女	3歳以上	男女	3歳以上	662		既存	
	25	人間ドック通院費補助	-	人間ドックの受診者が、受診する健診種別がない離島に居住している場合、交通費（船費）の一部を補助する	共済	男女	30歳以上	男女	35歳以上			1,233		既存	
	26	教職員よろず相談	4-1	組合員のさまざまな悩み・不安なことについての相談	県	男女	すべて	男女	すべて			-		既存	

⑤事業の年度計画

健康課題	事業		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	N	名称						
生活習慣病 (タイプ1)	1	一日ドック	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	2	一日+女性ドック	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	3	配偶者ドック	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	4	健康管理講座	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	5	データヘルス	医療費等分析により毎年見直し	医療費等分析により毎年見直し	医療費等分析により毎年見直し	医療費等分析により毎年見直し	医療費等分析により毎年見直し	医療費等分析により毎年見直し
	6	特定健康診査	目標実施率：82%	目標実施率：84%	目標実施率：86%	目標実施率：88%	目標実施率：90%	目標実施率：92%
	7	特定保健指導 (個別契約)	目標実施率：10%	目標実施率：12%	目標実施率：14%	目標実施率：15%	目標実施率：16%	目標実施率：17%
	8	特定保健指導 (本部一括契約)	目標実施率：36%	目標実施率：38%	目標実施率：40%	目標実施率：42%	目標実施率：45%	目標実施率：45%
	9	特定保健指導 (集合契約・利用券)	目標実施率：3%	目標実施率：5%	目標実施率：7%	目標実施率：8%	目標実施率：9%	目標実施率：10%
	10	個別通知冊子（健康年齢）	配布対象者を毎年見直し	配布対象者を毎年見直し	配布対象者を毎年見直し	配布対象者を毎年見直し	配布対象者を毎年見直し	配布対象者を毎年見直し
	11	ウォーキンググランプリ	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	12	冬季健康管理講座	-	-	新規事業 実施方法・体制の発案	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
悪性新生物 (タイプ2)	13	一日+女性ドック	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	14	女性ドック	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	15	配偶者ドック	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	16	胃がん検診	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	17	大腸がん検診	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	18	肺がん検診	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
精神の疾病 (タイプ3)	19	こころと体のリフレッシュ講座	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	20	メンタルヘルス講座講師派遣	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	21	メンタルヘルス相談	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
その他 (共通)	22	脳ドック	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	23	医療費通知	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	24	山の家・海の家利用補助	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	25	人間ドック通院費補助	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	26	教職員よろず相談	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し